



**BOM for Windows Ver.8.0**

**設定変換ツールユーザーズマニュアル**

---

## 免責事項

本書に記載された情報は、予告無しに変更される場合があります。セイ・テクノロジーズ株式会社は、本書に関していかなる種類の保証（商用性および特定の目的への適合性の黙示の保証を含みますが、これに限定されません）もいたしません。

セイ・テクノロジーズ株式会社は、本書に含まれた誤謬に関しての責任や、本書の提供、履行および使用に関して偶発的または間接的に起こる損害に対して、責任を負わないものとします。

## 著作権

本書のいかなる部分も、セイ・テクノロジーズ株式会社からの文書による事前の許可なしには、形態または手段を問わず決して複製・配布してはなりません。

## 商標

本ユーザーズマニュアルに記載されている「BOM」はセイ・テクノロジーズ株式会社の登録商標です。また、本文中の社名、製品名、サービス名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

なお、本文および図表中では、「TM」（Trademark）、「(R）」（Registered Trademark）は明記しておりません。

---

## 目次

本書について

### 第1章 ツールの概要

1. 実行ファイルの格納先
2. BOM 8.0 設定変換ツール
3. BOM 8.0 SNMP 設定変換ツール
4. 変換されない項目について

### 第3章 動作環境

1. 対応OS
2. 動作条件
3. 変換後に必要となる作業

### 第4章 BOM 8.0 設定変換ツール操作手順

1. 動作環境および監視設定の変換
  - (1) 事前準備
  - (2) 設定変換とインポート
2. バックアップファイルの変換
  - (1) 事前準備
  - (2) バックアップファイルの変換とリストア

### 第5章 BOM 8.0 SNMP 設定変換ツール操作手順

---

# 本書について

---

本手順書では、BOM for Windows Ver.7.0 (BOM 7.0) の設定を、BOM for Windows Ver.8.0 や BOM for Windows Ver.8.0 SR1 (BOM 8.0) で使用できる形式に変換するツールについて記載しています。

本書に更新・訂正などが生じた際は、弊社ウェブサイト上で情報を公開しますので、あわせて参照してください。

# 第1章 ツールの概要

変換ツールは下記の2種類があり、さらに「BOM 8.0 SNMP 設定変換ツール」はBOM 7.0環境から設定をコピーするツールと、BOM 8.0環境に設定をリストアするツールに分かれています。

- BOM 8.0 設定変換ツール (Bom7to8Conversion)
- BOM 8.0 SNMP 設定変換ツール (Bom7to8Migration)
  - BOM 7.0 SNMP 設定コピーツール (CopyBom7Snmip)
  - BOM 8.0 SNMP 設定リストアツール (RestoreBom8Snmip)

「BOM 8.0 設定変換ツール」はSNMPトラップ受信機能設定の一部が変換できないため、この機能の設定変換が必要な場合は「BOM 8.0 SNMP 設定変換ツール」を併用してください。

## 1. 実行ファイルの格納先

BOM 8.0インストールパッケージにおいて、「BOM 8.0 設定変換ツール」および「BOM 8.0 SNMP 設定変換ツール」は以下の場所に格納されています。

[BOM インストールパッケージ]¥TOOLS¥BOM7to8設定変換ツール

## 2. BOM 8.0 設定変換ツール

- 「BOM 8.0 設定変換ツール」は以下の構成で格納されています。

[Bom7to8Conversion] フォルダ  
+ Start.cmd  
+ [bin] フォルダ  
+ Bom7to8Cmd.exe  
+ Bom7to8Wizard.exe

- 「BOM 8.0 設定変換ツール」は、以下の BOM 7.0 の設定ファイルを変換し、BOM 8.0 で読み込める形式に変換します。
  - 動作環境エクスポートファイル
  - 監視設定エクスポートファイル
  - バックアップファイル (※)

※ 変換できるのは .cab ファイル形式のみです。

### 3. BOM 8.0 SNMP 設定変換ツール

- 「BOM 8.0 SNMP 設定変換ツール」は以下の構成で格納されています。

```
[Bom7to8Migration] フォルダー
+ [CopyBom7Snmp] フォルダー (BOM 7.0 SNMP 設定コピーツール)
  + Start.bat
  + [BIN] フォルダー
    + Common.vbs
    + CopyBomSnmp.vbs
+ [RestoreBom8Snmp] フォルダー (BOM 8.0 SNMP 設定リストアツール)
  + Start.bat
  + [BIN] フォルダー
    + Common.vbs
    + RestoreBomSnmp.vbs
```

- 「BOM 8.0 SNMP 設定変換ツール」は、以下の設定内容を変換することができます。

- EventLevel.txt
- FilterDeny.txt (旧 : FilterBlack.txt)
- FilterAllow.txt (旧 : FilterWhite.txt)
- GetOIDList.txt
- SnmpV3Setting.txt
- 各種MIBファイル (※)

※ BOM 8.0 用に変換され移行できますが、BOM 7.0 で適用した設定済みのサードベンダー MIB については動作保証外です。

## 4. 変換されない項目について

「BOM 8.0 設定変換ツール」において、以下の項目は変換されません。

- ライセンスキー情報
- BOM マネージャーへの接続パスワード (※1)
- BOM Helper サービスへの接続ポート (※1)
- BOM Helper サービスの接続スコープ (※1)
- アーカイブデータベースの登録情報
- アーカイブマネージャーの設定
- ログデータ
- レポートオプションの設定
- VMware ログビューアーの設定
- 集中監視コンソールの設定
- 監視スケジューラの設定
- 以下の監視項目、アクション
  - 「イベントログ監視（選択指定）」監視項目 (※2)
  - 「イベントログ監視（除外指定）」監視項目 (※2)
  - 「VMware ハードウェアステータス監視」監視項目 (※3)
  - BOM Citrix オプションの監視項目、アクション

※1 BOM 8.0 初期値になります。

※2 本監視項目は旧Windows Server 2003 R2以前のWindows OS用のため、BOM 8.0では利用できません。BOM 8.0の「イベントログ監視」を使用して再作成してください。

※3 本監視項目が情報の取得元としているESX ホスト上のハードウェア健全性において「不明」が頻発するなど監視情報としての信頼性に低下が見られることから、弊社としてBOM for Windows Ver.7.0 SR2以降は使用を非推奨としており、BOM 8.0では使用できません。

# 第3章 動作環境

## 1. 対応OS

ツール名	対応OS
BOM 8.0 設定変換ツール	BOM 8.0のサポートOSに準拠
BOM 7.0 SNMP 設定コピーツール	BOM 7.0のサポートOSに準拠
BOM 8.0 SNMP 設定リストアツール	BOM 8.0のサポートOSに準拠

※ 各 OS について Microsoft社 の延長サポート終了日までの対応となります。延長サポート終了日以降に該当 OS 上で不具合が発生した場合、サポートは対象外となります。

## 2. 動作条件

- BOM 8.0 設定変換ツール
  - BOM 8.0 がインストールされた環境で実行してください。
  - '[BOM 8.0 設定変換ツール](#)'に記載されたフォルダー構成と同様に、Start.cmd が bin フォルダーと同一のフォルダーに存在する必要があります。
- BOM 7.0 SNMP 設定コピーツール
  - BOM 7.0 がインストールされた環境で実行してください。
  - '[BOM 8.0 SNMP 設定変換ツール](#)'に記載されたフォルダー構成と同様に、Start.bat が BIN フォルダーと同一のフォルダーに存在する必要があります。
- BOM 8.0 SNMP 設定リストアツール
  - BOM 8.0 がインストールされた環境で実行してください。
  - '[BOM 8.0 SNMP 設定変換ツール](#)'に記載されたフォルダー構成と同様に、Start.bat が BIN フォルダーと同一のフォルダーに存在する必要があります。

## 3. 変換後に必要となる作業

- 変換後は、必ず BOM 8.0 マネージャーで変換された内容を確認してください。
- 変換元の環境に「イベントログ監視（選択指定）」または「イベントログ監視（除外指定）」が存在した場合は、BOM 8.0の「イベントログ監視」で作成しなおしてください。
- 本ツールで自動作成された監視インスタンスは、ライセンスが設定されていません。BOM 8.0 マネージャーのライセンスマネージャーでライセンスキーの登録を行ってください。
- ローカル監視用のアカウントを変更する場合、代理監視用のアカウントを設定する場合など、必要に応じて Windows ログインの設定を Windows のサービスの設定から行ってください。その際、ローカルセキュリティポリシーの権限設定が必要になります。詳細は製品マニュアルを参照してください。



## 第4章 BOM 8.0 設定変換ツール操作手順

### 1. 動作環境および監視設定の変換

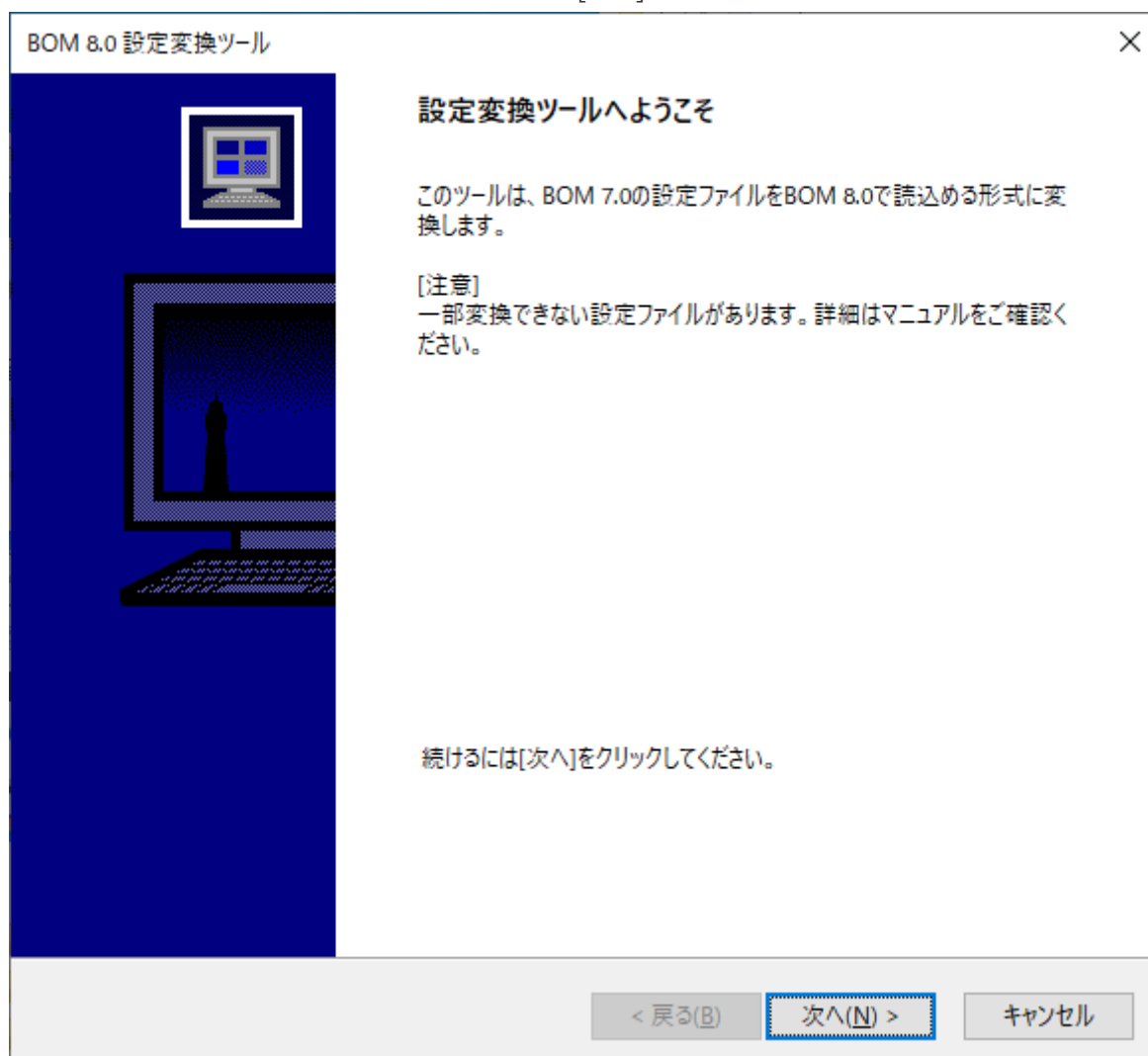
#### (1) 事前準備

BOM 7.0 マネージャーより動作環境・監視設定をエクスポートし、出力された設定ファイル (.cab ファイル) をインポート対象のBOM 8.0が動作するコンピュータ上に保存します。

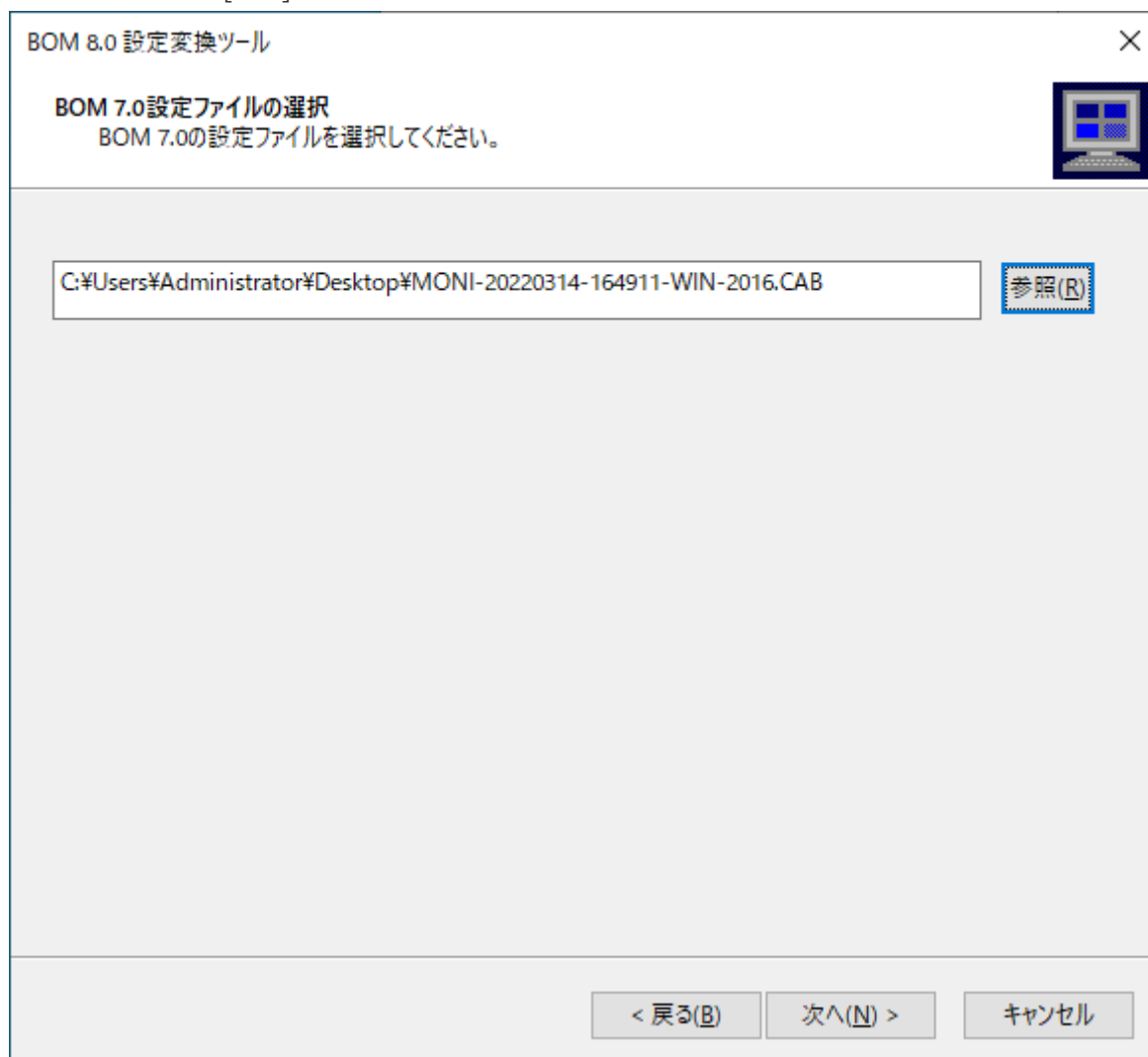
※ BOM 7.0 でのエクスポート方法については、'BOM for Windows Ver.7.0 ユーザーズ マニュアル' を参照してください。

#### (2) 設定変換とインポート

1. "Bom7to8Conversion"フォルダー内にある"Start.cmd"をダブルクリックし、設定変換ツールウィザードを起動します。
2. "設定変換ツールへようこそ"の画面が表示されたら、[次へ]ボタンをクリックします。



3. "BOM 7.0設定ファイルの選択" 画面が表示されたら、BOM 7.0 でエクスポートした動作環境ファイルまたは監視設定ファイルを選択し、[次へ]ボタンをクリックします。




4. "BOM 8.0設定ファイル保存先の指定" 画面が表示されたら、変換後のファイル保存先を変更する必要がある場合は[参照]ボタンをクリックして、保存場所を変更します。

保存場所が決定後、[次へ] ボタンをクリックします。

BOM 8.0 設定変換ツール

×



**BOM 8.0設定ファイル保存先の指定**  
BOM 8.0設定ファイルの保存先パスを指定してください。

C:\Users\Administrator\Desktop\BOM8\_Monitor\_Export\_20220314165510.cab

参照(R)

作業フォルダー:

パス:

C:\Users\ADMINI~1\AppData\Local\Temp\2\

空き領域:

72.91 GB

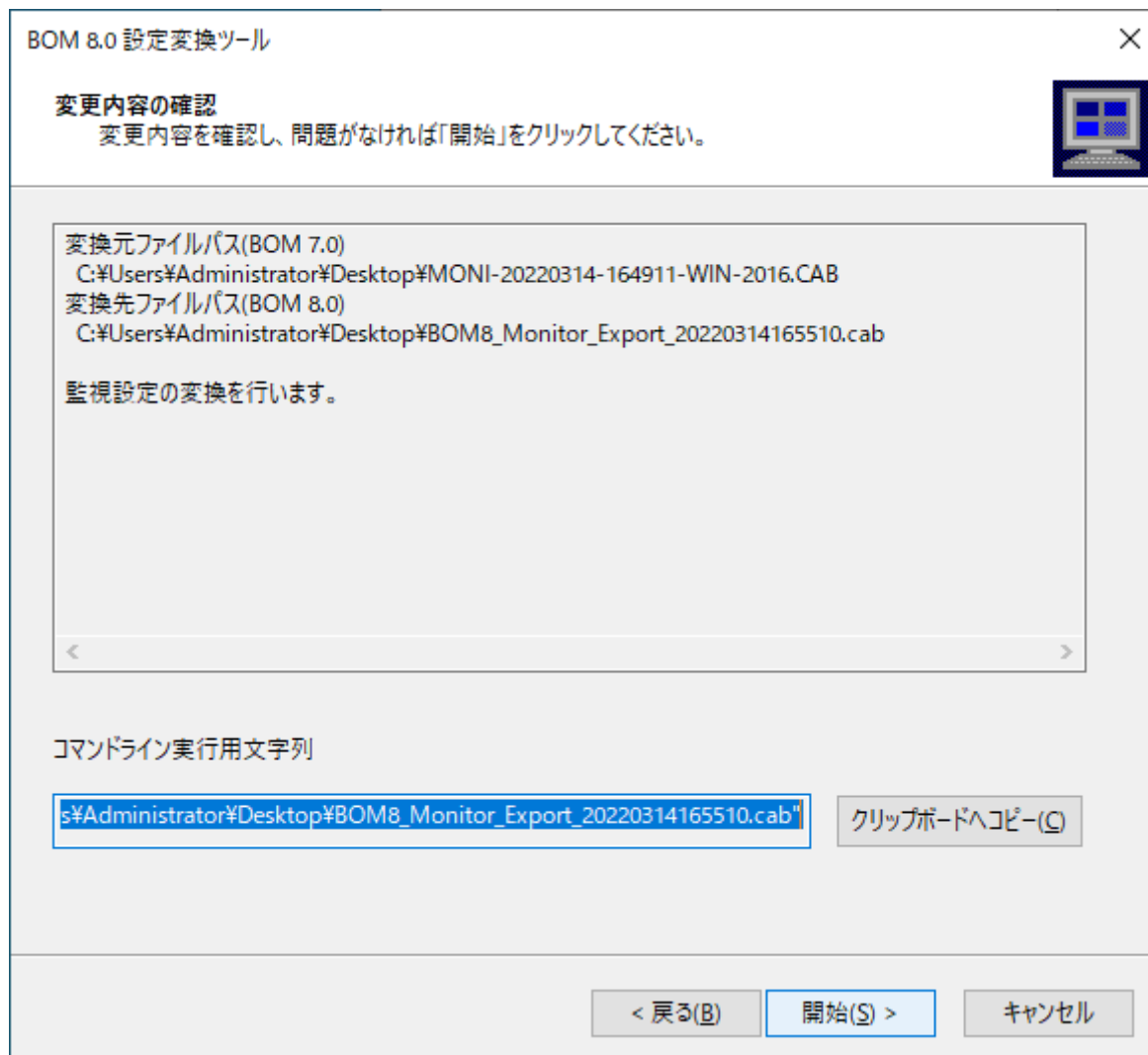
ツールが作業フォルダーを一時的に使用します。十分な空き領域がないと処理が中断されます。

< 戻る(B)

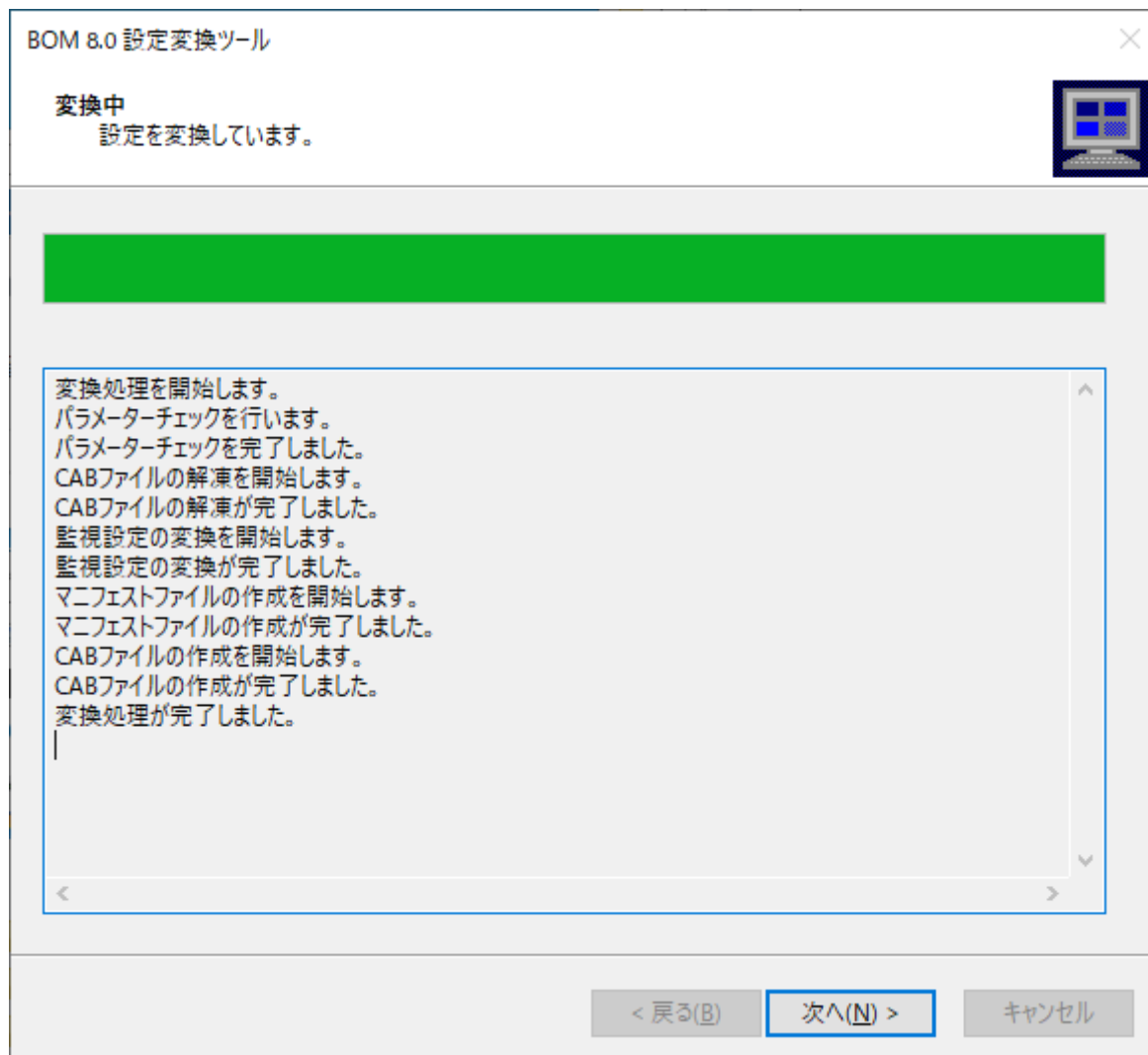
次へ(N) >

キャンセル

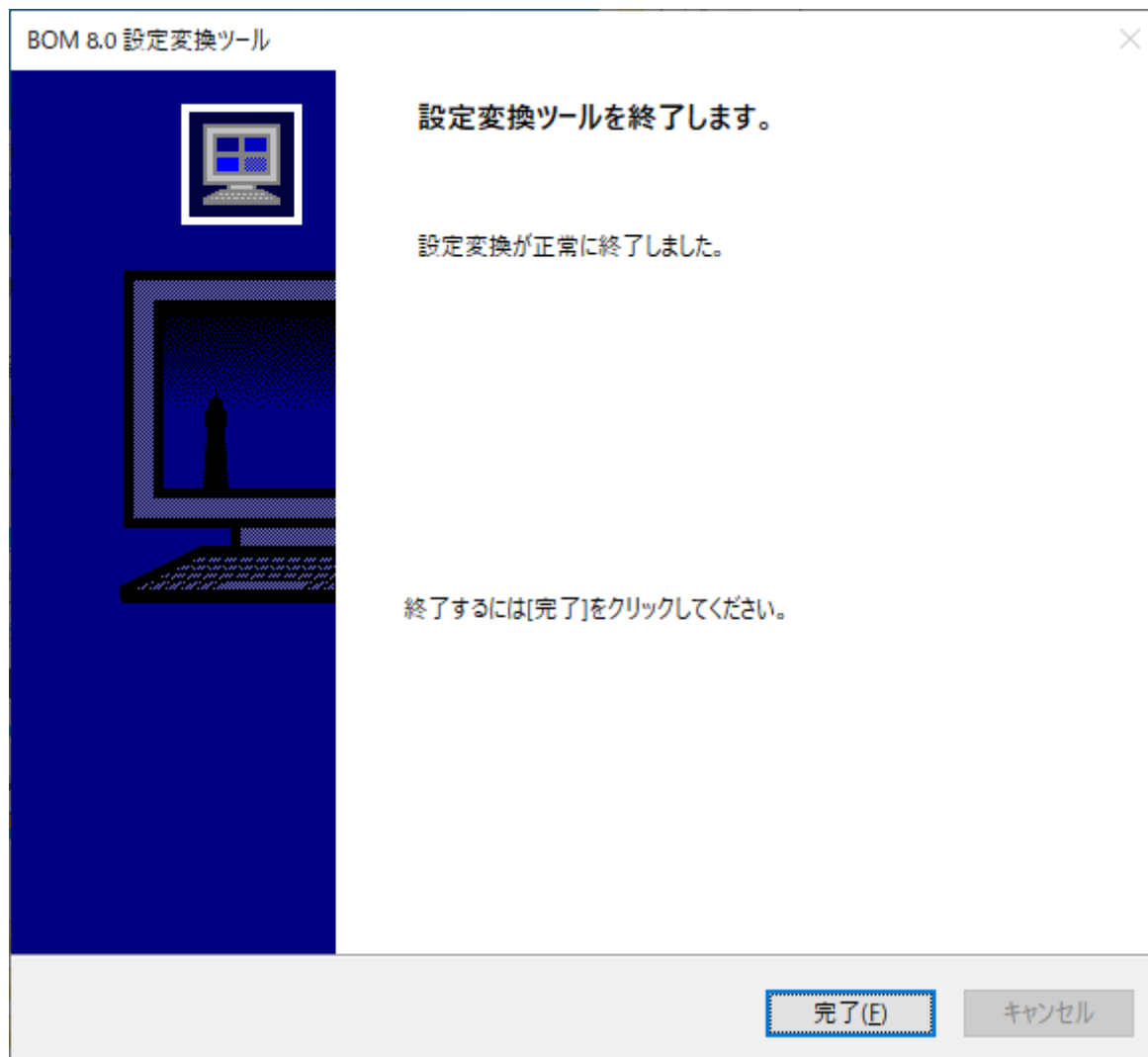
5. "変更内容の確認" 画面が表示されたら、変換内容に問題がなければ[開始]ボタンをクリックします。



6. 変換作業が自動で開始されます。変換処理完了後[次へ]ボタンをクリックします。



7. "設定変換ツールを終了します。"画面が表示されますので、[完了]ボタンをクリックします。



8. BOM 8.0 マネージャーを起動し、BOM 8.0 用に変換した動作環境・監視設定ファイルをインポートします。

※ 動作環境・監視設定ファイルのインポート方法については、' BOM for Windows Ver.8.0 ユーザーズ マニュアル' を参照してください。

## 2. バックアップファイルの変換

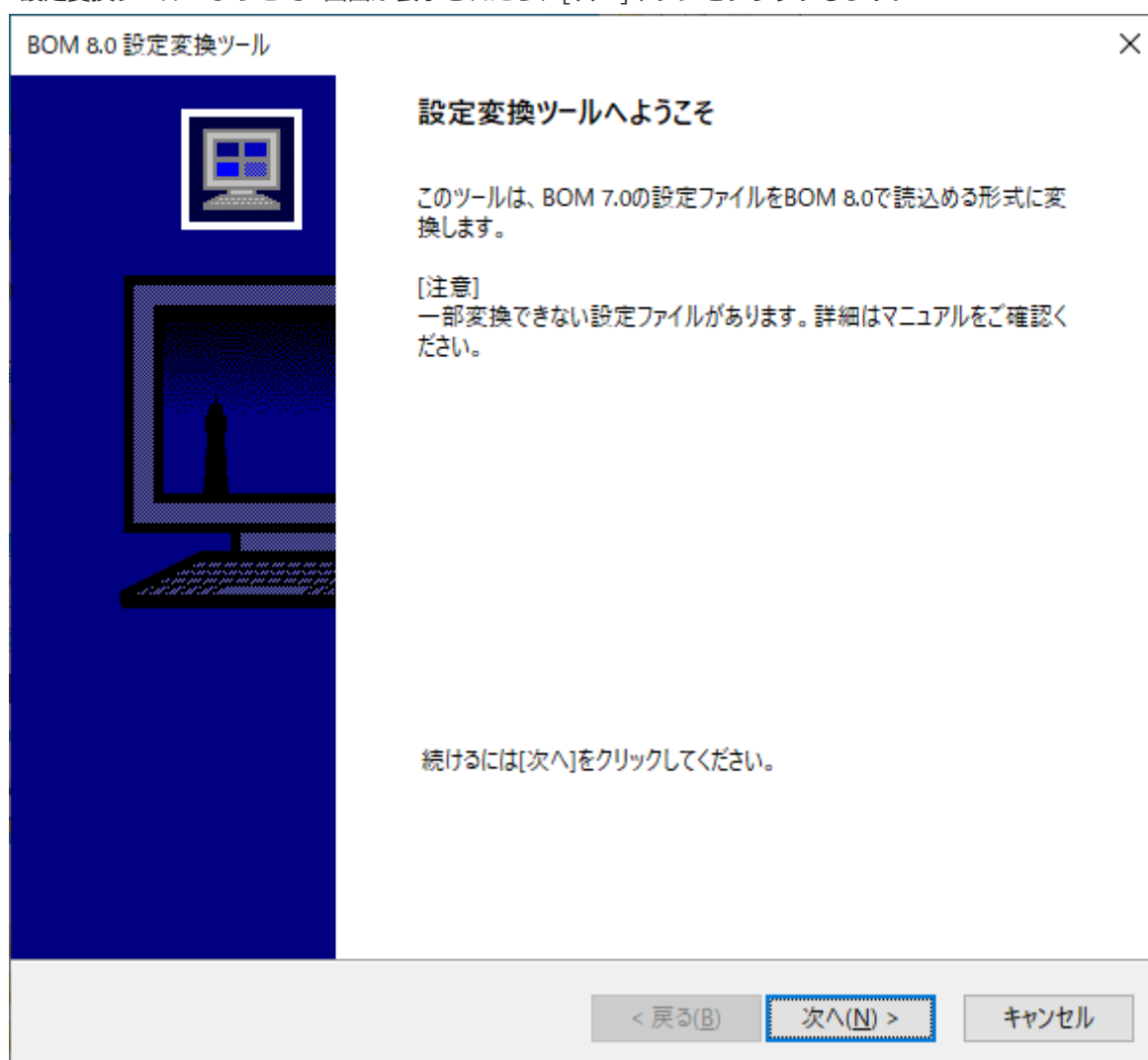
### (1) 事前準備

BOM 7.0 コントロールパネルよりBOM 7.0 のデータをバックアップし、出力されたデータ (.cab ファイル) をインポート対象のBOM 8.0が動作するコンピューター上に保存します。

※ BOM 7.0 でのバックアップ方法については、'BOM for Windows Ver.7.0 ユーザーズ マニュアル' を参照してください。

### (2) バックアップファイルの変換とリストア

1. "Bom7to8Conversion" フォルダー内にある "Start.cmd" をダブルクリックし、設定変換ツールウィザードを起動します。
2. "設定変換ツールへようこそ" 画面が表示されたら、[次へ]ボタンをクリックします。



3. "BOM 7.0 設定ファイルの選択" 画面が表示されたら、BOM 7.0 でエクスポートしたバックアップファイルを選択して [次へ] ボタンをクリックします。

BOM 8.0 設定変換ツール

BOM 7.0 設定ファイルの選択

BOM 7.0 の設定ファイルを選択してください。

C:\Users\Administrator\Desktop\BKNL-20220314-170527-WIN-2016.CAB

参照(R)

< 戻る(B)

次へ(N) >

キャンセル






4. "変換するインスタンスの選択" 画面が表示されたら、変換を行いたい監視インスタンスをチェックして[次へ]ボタンをクリックします。

BOM 8.0 設定変換ツール

×

変換するインスタンスの選択  
変換するインスタンスを選択してください。



インスタンス名	
<input checked="" type="checkbox"/>  AD01	
<input checked="" type="checkbox"/>  vSphere01	

< 戻る(B)

次へ(N) >


キャンセル

5. "BOM 8.0設定ファイル保存先の指定" 画面が表示されたら、変換後のファイル保存先を変更する必要がある場合は[参照]ボタンをクリックして保存場所を変更します。

保存場所を決定後、[次へ]ボタンをクリックします。

BOM 8.0 設定変換ツール

×



**BOM 8.0設定ファイル保存先の指定**  
BOM 8.0設定ファイルの保存先パスを指定してください。

C:\Users\Administrator\Desktop\BOM8\_Backup\_20220314172257.cab

参照(R)

作業フォルダー:

パス:

C:\Users\ADMINI~1\AppData\Local\Temp\2\

空き領域:

72.90 GB

ツールが作業フォルダーを一時的に使用します。十分な空き領域がないと処理が中断されます。

< 戻る(B)

次へ(N) >

キャンセル


6. "変更内容の確認" 画面が表示されたら、変換内容に問題がなければ[開始]ボタンをクリックします。

BOM 8.0 設定変換ツール

×

変更内容の確認

変更内容を確認し、問題がなければ「開始」をクリックしてください。



変換元ファイルパス(BOM 7.0)  
C:\Users\Administrator\Desktop\BKNL-20220314-170527-WIN-2016.CAB  
変換先ファイルパス(BOM 8.0)  
C:\Users\Administrator\Desktop\BOM8\_Backup\_20220314172257.cab  
  
動作環境の変換を行います。  
  
インスタンス:  
AD01  
vSphere01

< >

コマンドライン実行用文字列

esktop\BOM8\_Backup\_20220314172257.cab" -instance:CentOS,vSphere

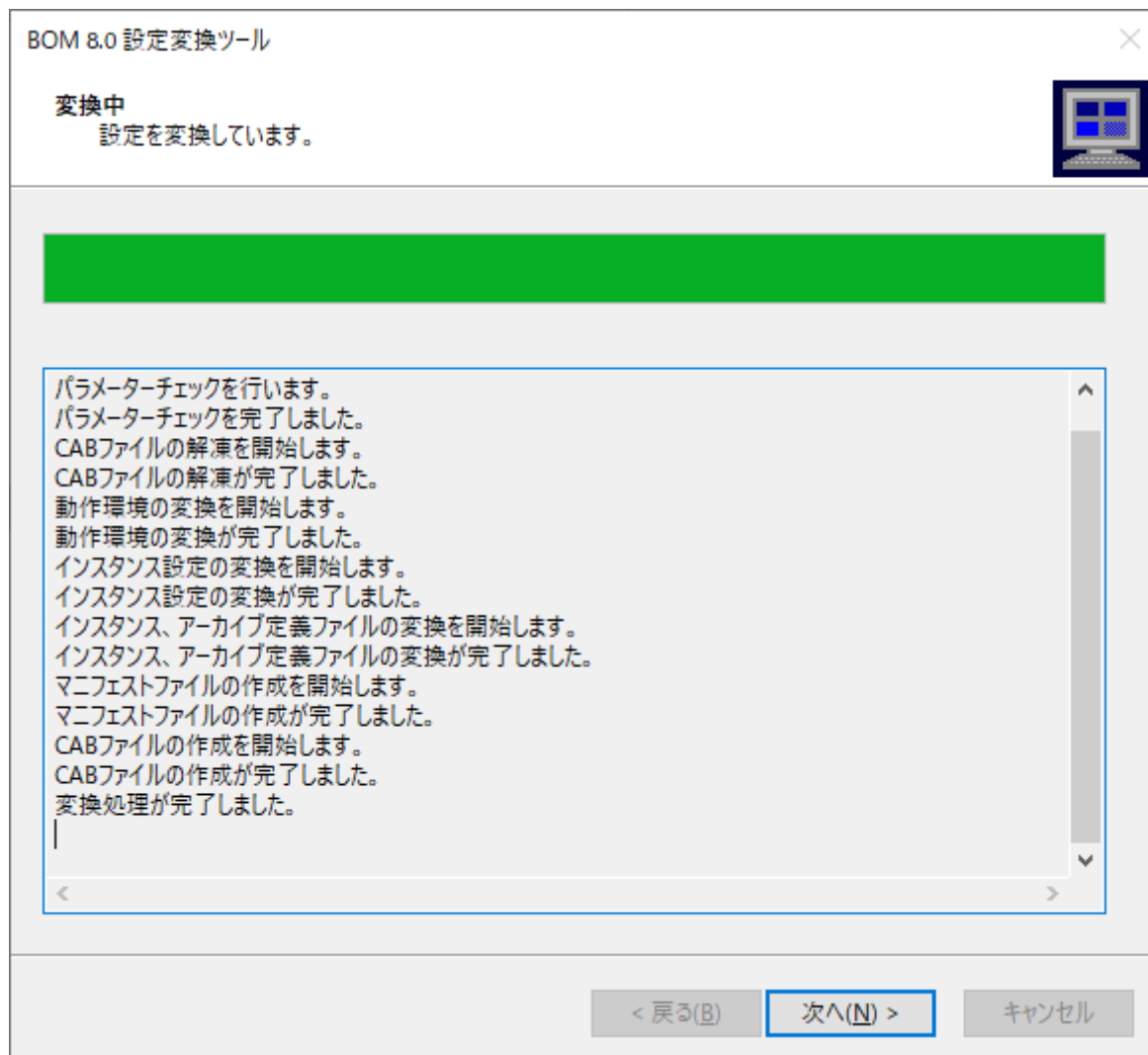
クリップボードへコピー(C)

< 戻る(B)

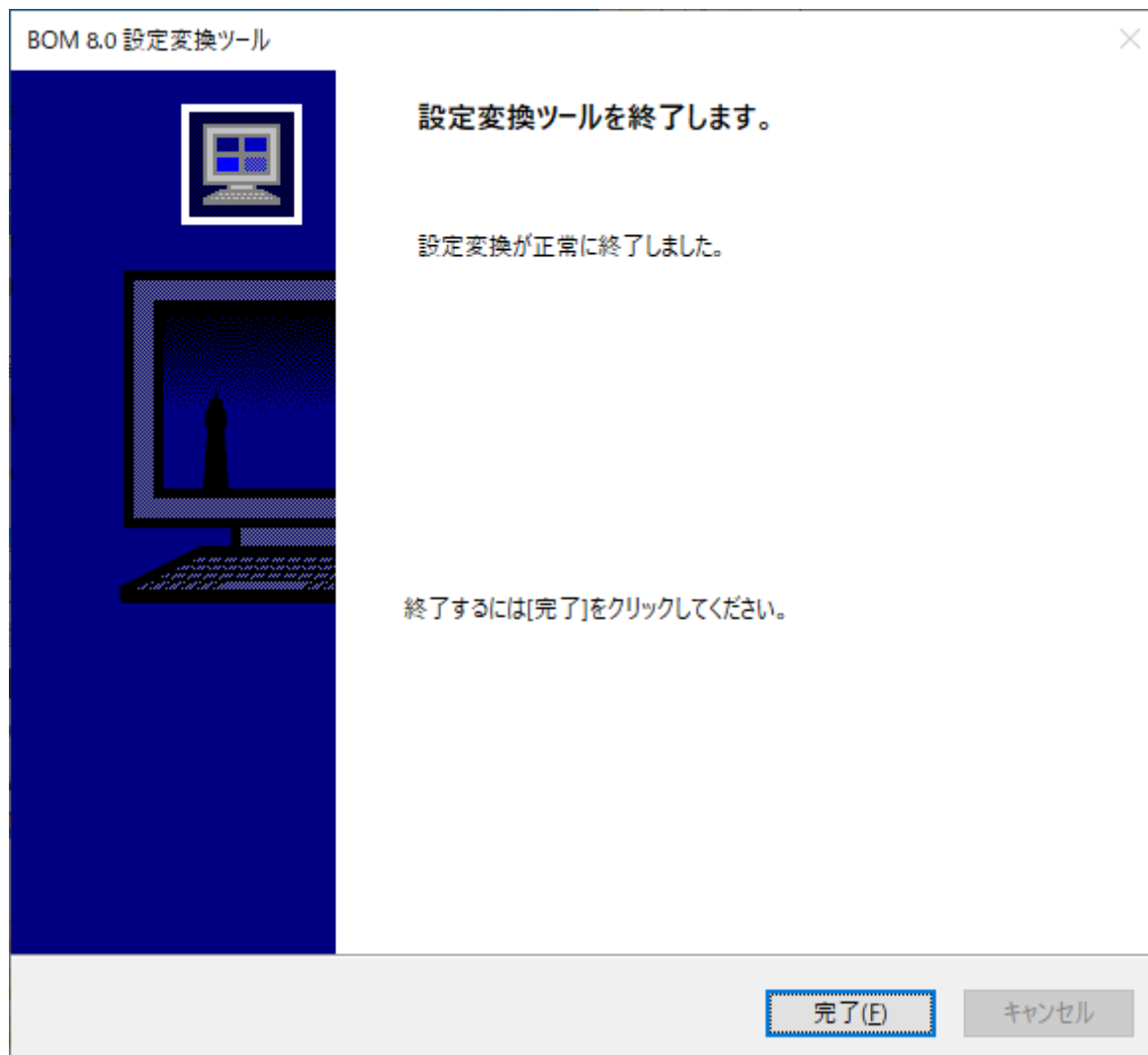
開始(S) >

キャンセル

7. 変換作業が自動で開始されます。変換処理の完了後、[次へ]ボタンをクリックします。



8. "設定変換ツールを終了します。"画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。



9. BOM 8.0 コントロールパネルを起動し、ツールタブから、[リストア]ボタンをクリックし、バックアップファイルからリストアを実施します。

※ BOM 8.0 でのリストア方法については'BOM for Windows Ver.8.0 ユーザーズ マニュアル' を参照してください。

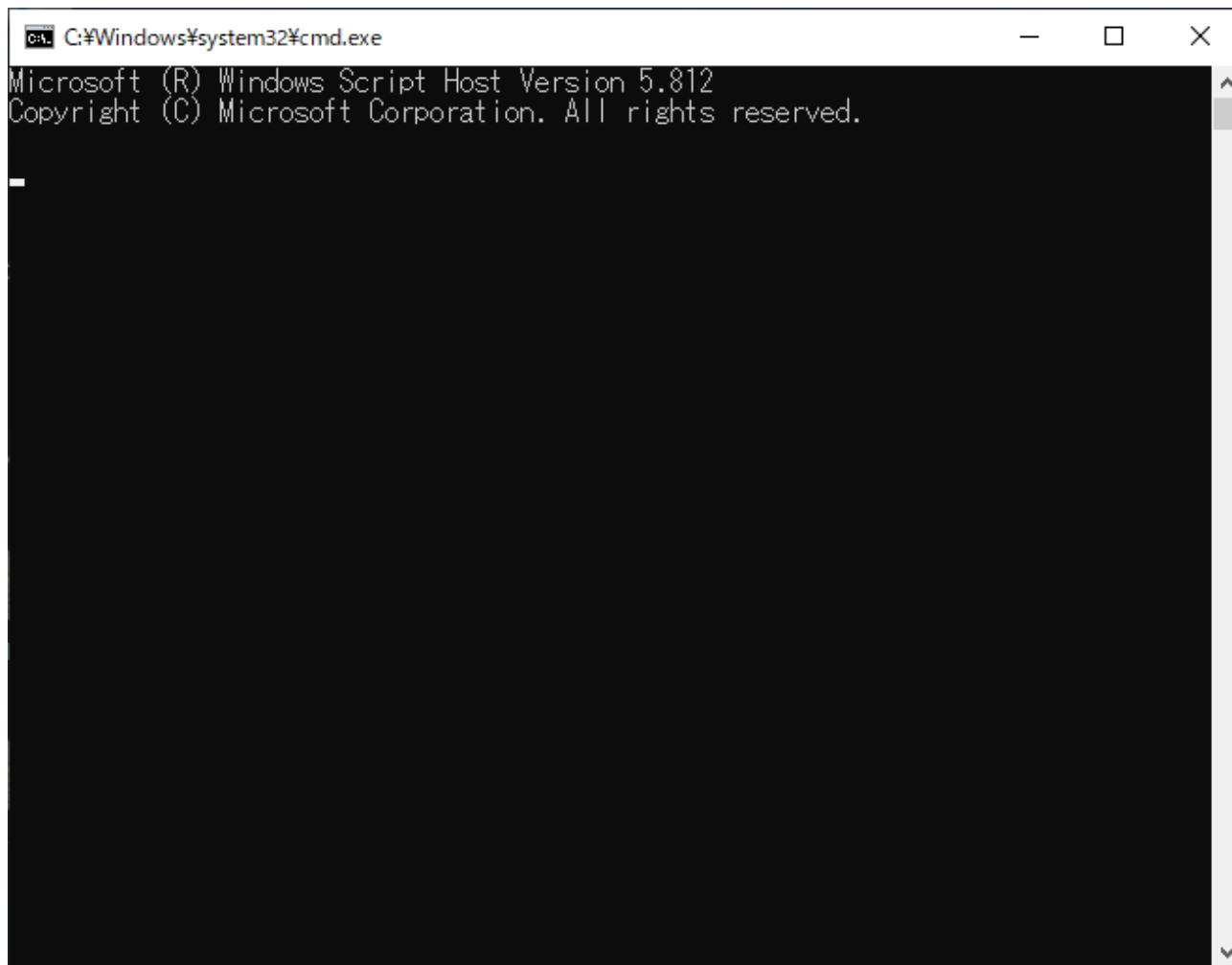
※ リストアの対象に「BOM バックアップ機能」が含まれている場合、リストアの実行後にBOM バックアップサービスの再起動が必要です。サービスの再起動（停止～開始）は、BOM 8.0 コントロールパネルの「BOM バックアップサービス」タブから実行できます。



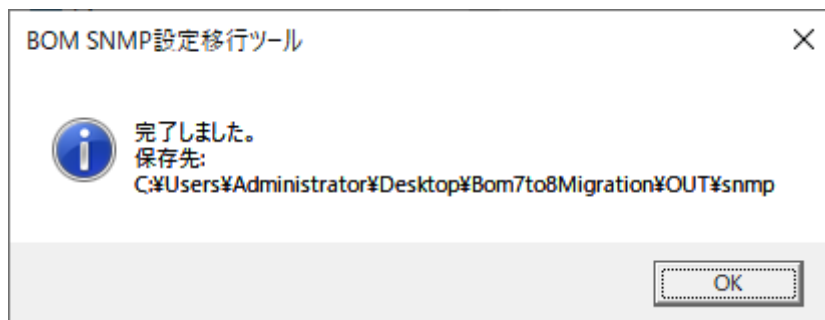
## 第5章 BOM 8.0 SNMP 設定変換ツール操作手順

以降の操作は管理者権限で実行してください。

1. 移行したい BOM 7.0 SNMP 受信サービスが導入されているサーバー上で、"Bom7to8Migration¥CopyBom7Snmp" フォルダー内にある "Start.bat" をダブルクリックし、SNMP 設定移行ツールを起動します。
2. コマンドプロンプトが自動で起動します。

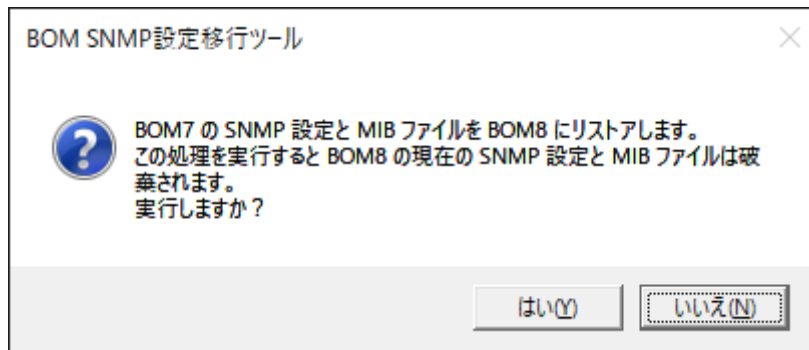


3. 設定移行用のファイル保存が完了したダイアログが表示されたら、[OK]ボタンをクリックします。

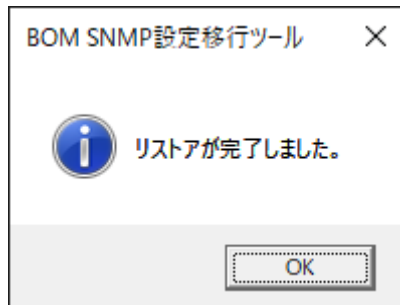


4. 移行設定用フォルダー "OUT" が "Bom7to8Migration" フォルダー配下に作成されたことを確認し、移行先サーバーへ "Bom7to8Migration" フォルダーごとコピーします。
5. 移行先の BOM 8.0 SNMP 受信サービスが導入されているサーバー上で "Bom7to8Migration¥RestoreBom8Snmp" フォルダー内にある "Start.bat" をダブルクリックし、SNMP 設定移行ツールを起動します。

6. 既存のファイルを破棄して移行用ファイルからリストアする確認の要求が表示されたら、問題がないことを確認して[はい]ボタンをクリックします。



7. リストアが完了したダイアログが表示されたら、[OK]ボタンをクリックします。





---

## **BOM for Windows Ver.8.0 設定変換ツールユーザーズマニュアル**

2022年4月14日 初版

2023年12月25日 改訂版

著者・発行者・発行

セイ・テクノロジーズ株式会社

バージョン Ver.8.0.10.0

(C) 2022 SAY Technologies, Inc.